

警報 毎日新聞

八月廿六日 夕刊
今日晴 明日は雨の風情
夕立模様

女中さんが拂底で 市内各家庭が恐慌

紹介所係員汗かくて探す 一方小店員の希望も渺い

平糶業紹介所では女中さん拂底の折衝が家庭より女中さんの求人申込みが激増してゐる。四家所長初め係員は汗かくて希望者を募集してゐるが、それと一ヶ月に二、三人

十九萬石は 大丈夫の太鼓判

厄日が経過すれば 近年稀れな大豊作

郡下各町村の水稲作況に依れば最近五ヶ年平均作に比し五分増の積良と一割増の良の中間にあり、九萬石は大丈夫の大鼓判を押されたが分譲期以後

腐爛屍体が漂着 避暑客が吃驚!

捜索中の 金物屋さん

二十四日朝茨城縣平海浜に腐爛屍体が漂着したのを避暑客が発見し、濱町中島金物屋口信吉届け出たが取調の結果(五)さんの屍体と判明し去月十三日江名町神白海

出征兵の 留守宅の生計

家主の馬目市議が援助

市内紺屋町二九建設川田重一氏は病弱の妻と幼子を養つてゐるが家主の市議馬目雅治氏は早速家族を免除の留守中家族の生計を保障すると傳へたので家族は感激して居る

節約の 運搬費

軍事関係へ

平野縣陸軍部八幡神社々司飯野盛男氏は日支事變動員以來奉獻された運搬費二十八圓七十五錢中十四圓を国防費に、十四圓七十五錢を市出の運搬費に取入れられてゐることを認めた。そのために商業美術を正統にし、商業美術を正統にするに先年大阪に於ける六次

初取引に
舉るの歡聲
四倉藩市場が
昨日から開く

四倉藩市場の秋初取引は既報の如く昨二十五日一時から信用組合事務所下那農會青山技師臨席の下に開いた。

錦村聯合 銃後の強化

銃後の強化

錦村では各種団体聯合の國防後援會を結成近く基金千圓の寄附募集を行つて銃後の強化を計るが同村青年會で二十八日九時街頭進出隊金運動に従事する

時局と工業講演

横濱高工生徒が

横濱高工生徒の講演部夏季巡回「時局と工業」講演會は九月二日午後六時半から市役所の後援で第三小學校講堂に開催されるが演題は左の如くである

一圓の科料に 不服で御座る

正式の裁判申立 餘程の憤慨らし

僅か一圓の科料に不服である正式裁判申立た男がある。田村郡移村大字移自動車運轉手坂中進造(三三)氏は去月二十四日所轄警察署の許可を受け、双葉郡葛尾村から田村郡移村に規定外の材料を運搬警察犯處罰令違反で浪江署から科料一圓に處されたが今二十六日不服だと平區裁判所に正式裁判を申立、出頭の際や其裁決の遅延が待たれる

山頂に歡樂境 藥師の盆踊り

藥師の盆踊り

平野の盆と引續湯本町觀音の縁日と踊り技いが今年度は警戒名刺加井藥師の大盆が待たれる

商業美術の 教育について

齋藤久基

近時商業美術の重要性が認められると共に、これを商業美術の課程の中に取入れられてゐることを認めた。そのために商業美術を正統にし、商業美術を正統にするに先年大阪に於ける六次

落選議員 選舉違反

郡北町村 事務研究

湯本町三選大工木木慶(選)同炭坑坑夫遠藤留吉(選)の兩名は今二十六日選挙違反で平野區中判事から職権略奪罰金五十圓罰金は同三十圓に處された。

矢吹ケ原農場で 中堅農民の實習

歸途に各所を見學

内田書記に引率され出發するが歸途は郡山農事試験場同種草車馬局を見學すると

縣社子歟倉社頭 皇軍の戰捷祈願

皇軍の戰捷祈願

縣社子歟倉社頭は九月一日午前九時から皇軍の武運長久を祈る戰捷祈願祭を執行する

間伐競技に 平營林が出場

平營林が出場

平營林は来る九月十五日から三日間白河管内岩瀬郡大屋村隈方園有林内で演習及び中道十營林對抗の間伐競技會が開催されるので近く豫選會を開き出場選手を決定する

平市人事

平市人事

△探検 三十三歳以下 給料面談 尋卒程度
△職工 三十三歳以下 給料面談 尋卒程度
△探検 三十三歳以下 給料面談 尋卒程度
△職工 三十三歳以下 給料面談 尋卒程度

花柳病科

門 婦人科
井坂醫院

胃腸藥

靈効散 胃腸藥
阿康藥局

市原醫院

電話一四四番
市原 陸 郎
市原 三三 男

季節料理

前戸江 鳥・あわび
うなぎ蒲焼
やなぎ川 榮

平病院

院長 醫學博士 鈴木 定藏
副院長 醫學博士 鈴木 定藏

白柄劍風連

大島多慶夫作
井川洗滌齋
村瀬泰映

白柄劍風連

大島多慶夫作
井川洗滌齋
村瀬泰映

胃腸藥

靈効散 胃腸藥
阿康藥局

市原醫院

電話一四四番
市原 陸 郎
市原 三三 男

季節料理

前戸江 鳥・あわび
うなぎ蒲焼
やなぎ川 榮

平病院

院長 醫學博士 鈴木 定藏
副院長 醫學博士 鈴木 定藏

白柄劍風連

大島多慶夫作
井川洗滌齋
村瀬泰映



